

令和 8 年度事業計画

(令和 8 年 6 月 1 日～令和 9 年 5 月 3 1 日)

令和 8 年度 事業推進基本方針

1 情勢

世界経済は、米国・イスラエルによるイラン攻撃と、それを契機としたホルムズ海峡の封鎖等による中東情勢の不安定化を受けて、エネルギー資源の高騰や供給制約に起因するサプライチェーンの混乱により、米国とイランの間で終戦に向けた協議が続いているものの、先行きの不透明感は強く、減速が懸念されている。

また日本経済は緩やかに拡大しているが、一部に中東情勢の不安定化に伴うエネルギー・資源の価格高騰や供給制約等の悪影響があり、成長率の鈍化が懸念される。もっとも、企業部門では高水準の収益が続いてきたことに加え、政府による各種施策が経済を下支えするため、伸び率を縮小しつつも、緩やかな成長を続けるとみられる。

自動車産業においては、年度当初は一昨年発生した一部メーカーによる認証不正問題の反動により販売台数が増加したが、賃上げを上回る物価の上昇で、生活必需品である米などで高値が続き、ユーザーの生活防衛意識の高まりも影響してか、新車販売台数は前年対比で4年ぶりに前年度を下回った。

一方、リサイクル業界においては、令和7年の使用済自動車の発生台数は、前年比3.3%減の約247万6千台と、平成30年度以降毎年減少しており、その主因は中古車輸出の増加で、円安を背景とした海外需要の旺盛さが国内への使用済自動車の回流を妨げている。

2 基本方針

令和8年度は、現下の情勢に的確に対応しながら、健全経営の生命線である入庫台数を確保し、強固な経営基盤の再構築を図り組合員社の利益の確保に取り組むこととする。

3 令和8年度事業計画数値目標

○ 入庫台数	4,500 台
○ 処理	4,500 台
○ 総収入額	454,605 千円
○ 予備費（経常利益）	8,287 千円

令和 8 年度 事業計画

○ 入庫台数	<u>4,500 台</u>
上半期	2,250 台 (50.00%)
下半期	2,250 台 (50.00%)

月別台数	6月 375	7月 375	8月 375	9月 375	10月 375	11月 375
	12月 375	1月 375	2月 375	3月 375	4月 375	5月 375

○ 処理台数	4,500	台
上半期	2,250	台
下半期	2,250	台

○ フロン回収・破壊量		1,036	kg
対象車両	4,410 台(	4,500	× 98%)
* 台当り平均		235	g

○ エアバック回収量			10,230	個
対象車両	4,320	台(	4,500	台× 96%)
* 内 メーカー破壊依頼数	302	台(	4,320	台× 7%)

○ 事業収入総額	441,060 千円
内訳	
① 適正処理手数料収入	15,360 千円
② 金属類等原材料収入	287,100 千円
③ 部品(輸出含む)収入	138,600 千円
④ 輸出自動車販売収入	0 千円

* 收入額算出基礎

① 適正処理手数料収入	処理	4,500 台	
フロン回収破壊手数料収入 98%)	4,410 台×	1,700 円 ÷	7,497 千円
エアバック回収手数料収入 96%)	4,320 台×	1,820 円 ÷	7,863 千円
		合計	15,360 千円
② 金属類等原材料収入	4,500 台×	平均単価 63,800 円	287,100 千円
③ 部品(輸出含む)収入	4,500 台×	30,800 円	138,600 千円
④ 輸出自動車販売収入	0 台×	円	0 千円

令和 8 年度 資産・設備・備品増強計画
及び機械類のメンテナンス費用

① メンテナンス関係

(単位:千円)

* 前処理係

・ 手持ち工具定期交換	1,200
・ フォークリフト2台 定期点検修理	350
・ B・Cライン昇降リフト(2機) オイル漏れ	850
・ 第一ライン 台車走行車輪ガイド交換	350
・ 第二ステーション、昇降リフトチェーン交換	700
・ 溶接フェーム定期点検・高圧ガス講習等	80
・ 日刊市況通信購読料	85
小計	3,615

* 解体係

・ 解体機 燃料費・定期点検	4,630
・ プレス機作動油・リレー交換	990
・ プレス機上蓋ライク交換	3,500
・ プレス機扉シリンダ作動油漏れ修理	4,000
・ 発電機3台・溶接機・秤機 点検修理	150
・ フォークリフト定期点検 3機分	330
小計	13,600

* 車両係

・ 社用車 車検・定期点検・修理	300
小計	300

* 部品係

・ 床上クレーン2機 年次点検	150
・ フォークリフト 2台定期点検修理・タイヤ交換	370
・ 教材エンジン梱包木製パレット資材・送料(36台)	1,600
・ 工場消耗品	250
・ ネットショップ維持管理料	120
小計	2,490

* 総務 その他

・ 廃油廃液装置点検・修理交換・修理・煤煙測定	2,228
・ 廃液・合併浄化槽汲取り費用	760
・ 自家給油所保守・消防設備法定点検他	257
・ 軟水機器代替え工事	400
・ 3ステ屋根彩光用ポリカーボネイト交換	300
・ CO測定器年次点検	910
・ 排水路水質検査	72
・ エコアクション21 中間検査	100
・ 事務所入口塗装	200
・ 資格取得等講習料・メンタルヘルス費用・職員制服	720
・ レッドロビン刈込作業	250
小計	6,197

設備、メンテナンス費用 合計 26,202

② リース資産関係

・ 営業車(5年:総額2,240千円)	2,240
・ フォークリフト(5年:総額2,370千円)	2,370
小計	4,610

③ 固定資産

・ 販売管理ソフトウェア(5年:総額13,660千円)	13,660
・ ニブラ爪先アタッチメント予備	6,000
・ 台貫設置地盤調査設置	15,000
・ 解体場甲山ブース置場囲い破損修理	3,030
・ プレス機稼働電源安定確保新規電気工事	5,500
小計	43,190